

令和4年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市陸上競技場		
管理者名	新潟市開発公社・新潟アルビレックスSC	指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
担当課	スポーツ振興課		
所在地	新潟市中央区一番堀通町3番地1		
根拠法令	スポーツ基本法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	陸上競技場 敷地面積 114,053.13㎡ 延床面積 6,223.21㎡ 建築構造 鉄筋コンクリート造（4階建） 主な施設内容 ・陸上競技場 トラック 4,683.179㎡ フィールド 14,561.665㎡ メインスタンド（4階建） 3,348.09㎡ バックサイドスタンド 5,543.7㎡ トレーニング室（1階・2階） 571㎡ ・補助競技場 13,144.3㎡ ・駐車場 8,250㎡		

施 設 設 置 目 的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管 理 ・ 運 営 に 関 す る 基 本 理 念 ・ 方 針 等
(1)新潟市体育施設条例並びに新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)本市施策の方向性（市民の週1回以上のスポーツ実施率を65%にする、新潟市スポーツ協会をはじめとする関係団体と連携し競技力の向上を図る）に沿った自主事業の提案・実施に努めること

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページ等による情報提供更新月1回以上	・HPでの情報提供実施(1回/月以上)	A	ホームページ等による情報提供の回数は目標を上回り、さらにSNSを活用した積極的な広報活動を行っていることを評価
	基準利用者数の達成	利用者数年間225,500人以上	・201,713人	B	目標には届かなかったものの、昨年度比140%と大幅に利用者数が増加したことを考慮
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者アンケートで「満足」が75%以上	・R4施設アンケート 接遇項目:平均約 91.4 %	A	目標指標を大きく上回り、かつ昨年度以上の「満足」を得た
	苦情・要望に対する対応	・苦情、要望には 14営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備	・苦情対応マニュアル整備 ・苦情、要望には迅速に回答	B	
	地域連携・社会貢献活動	社会貢献活動(地域連携事業)年2回以上実施	・海ごみゼロフェスティバル(5/29) ・使用済み切手回収	B	
	本市施策に合致したサービス提供	・本市施策に合致した自主事業(スポーツ教室等)を年間240件以上実施 ・事業参加者 年間延べ3,500人以上	・スポーツ教室開催数 年間 150コマ ・スポーツ教室延参加者数 1,594人	C	コロナ影響もあり、件数・人数共に目標には届かなかったものの、昨年以上の実績となった
財 務	利用者一人当たりのコスト削減額	利用者1人当たりコスト(人件費及び工事費を除く)を300円以下	・284円	B	
	管理運営経費削減への取り組み	管理運営経費(工事費除く)を年間102,410千円以下	・109,210,248円	C	エネルギー価格をはじめ、物価高騰の影響があり、やむを得ない部分があるが、管理経費の削減に取組むこと
	市の歳入の増加	使用料が年間33,434千円以上(但し、免除の状況を考慮し評価する)	・29,246,716円	B	目標には届かなかったものの、昨年度比137%と大幅に利用者数が増加したことを考慮
	他施設との連携に関する理解	他施設と連携して実施する取り組みを年4回以上実施	・週1回館長会議を開催	A	積極的に取組んだ
	事業計画・事業報告の適切さ	事業報告の締切厳守及び、報告が分かりやすく、かつ正確である	・遅延なく適切に提出 ・連絡等は随時適切に行なわれた	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・防災訓練年2回以上実施	・安全責任者として館長を配置。不在の場合は正職員が代行する ・消防訓練実施(6/6, 3/6) ・防災危機管理講習会受講(3/1)	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・利用者の安全確保のための対応が整理されている(避難の誘導や蘇生対応等) ・市の主管課及び警察や消防への連絡体制が整備されている	・事件、事故に対応するマニュアルの中で必要な規程が整備されている。必要な訓練も実施されており、事故発生時の対応もしっかりなされている ・補償を伴う事故発生なし	B	

業務	自己管理システム	事業報告書において、業務の自己点検と業務への反映についての具体的記載	・進捗管理委員会を設置し、計画の進捗状況を、PDCAマネジメントサイクルにより検証 ・施設長会議において年間事業計画の進捗状況を確認し、収支状況の把握と事業分析を行い、その後の改善につなげている	B	
	事故防止の取組	補償を伴う事故発生件数0件	・事件、事故に対応するマニュアルの中で必要な規程が整備されている。必要な訓練も実施されており、事故発生時の対応もしっかりなされている ・補償を伴う事故発生なし	B	
	関係法令の遵守	個人情報保護、情報公開及びコンプライアンスに関する研修年1回以上	・コンプライアンス研修(4月)	B	
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	・遵守した	B	
人材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	・健康運動指導士1名、トレーニング指導士2名、普通救命講習20名、芝草管理技術者3級1名 ・体育施設経験10年以上5名	B	
	配置人員のスキルの習得度	職員研修を年2回以上実施	・普通救命講習Ⅱ(6/7) ・階層別研修(1/25)	B	
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	・遵守した	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

[市民]基準利用者数に達することができませんでしたが、ご利用いただいているお客様には利用者アンケートの接遇項目では、昨年度を上回る90%以上満足していただいている結果となりました。日頃よりお客様、競技団体とのコミュニケーションを密にし、対話からご要望やご意見をいただける体制に努め、口頭でいただいた要望、苦情、お褒めの言葉は報告書にまとめ、スタッフで共有、対応が必要な案件には速やかに対応を行いました

[財務]利用者一人当たりのコスト削減額において、評価指標に達することができました。他の2項目も節電等の経費削減は勿論、競技団体に大規模イベント等を招致していきます。

[業務・人材]配置スタッフのスキルアップのため、計画的に研修を行い、在籍のスタッフは普通救命Ⅱを取得、年2回消防訓練の実施、その他時代に即した各種研修の充実を図り、事故発生なしという結果となりました。全職員に継続的に研修を実施することで、更なる職員のスキルアップを図り、安全・安心な施設管理・運営を目指します。

所管課による総合評価(所見)

令和元年度から5年間の指定管理業務の4年目にあたる新潟市陸上競技場の指定管理業務は、基準書、業務計画書に基づき適正に管理運営されている。利用者数については目標達成とならなかったものの、前年度比で大幅に利用が増加していること、利用者満足度が非常に高いことなどから利用者目線に立った施設運営や事業実施をしていることが伺える。また、競技団体からも指定管理者の柔軟な対応について評価する声が届いており、適切な管理運営について高く評価したい。

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行されたことを受けて、次年度以降は利用者数がさらに伸びることが予想される。その中で、引き続きの柔軟な対応やスポーツ教室の充実をはじめとした各種サービス提供を、利用者のニーズを見極めて実施し、更なる満足度向上に向けた取り組みを期待する。